

公孫樹 (いちよう) 7月号

～学べ 鍛えろ 夢を持て～

夏に鍛える～苦手教科の克服法～

埼玉新聞社から平成31年度高校入試対策特集号が3年生に送られました。その中に興味深い記事がありました。「苦手教科はこうして克服する」です。1・2年生にも参考になると思います。以下に紹介します。

【苦手教科の克服法】

5教科で行われる学力検査において、ひとつでも苦手教科があった場合、かなり不利になります。仮にひとつ得意教科があったとしても、苦手教科がそれを打ち消してしまいます。いわゆる「足を引っ張る」という状態です。

しかし、(3年生の)現時点で苦手である教科を得意教科まで高めるのは、残り時間を考えた場合、非常に難しいと言わざるを得ません。もちろん、一口に苦手と言っても、**やや苦手から絶望的な苦手**まで幅があるわけで、やや苦手という程度であれば、得意に転換できるかもしれません。

苦手克服のためには、「分野・単元から攻める」方法があります。その教科全体を一気に引き上げようとするのではなく、分野・単元をひとつずつ攻略して行くのです。

例えば社会であれば、地理・歴史・公民のどれかに絞ります。つまり、「**社会は苦手だけど、歴史なら何とかなる**」というような状態に持って行くのです。それができたら、次は地理、その次は公民と展開して行きます。

また、「**歴史の中では、江戸時代なら何とかなる**」というように、さらに細かな部分に目標を定めると結果が出やすいでしょう。

絶望的な苦手教科であっても、全体ではなく部分に着目して攻めていけば、「やや苦手」とか「普通」と言える状態には持って行けるでしょう。

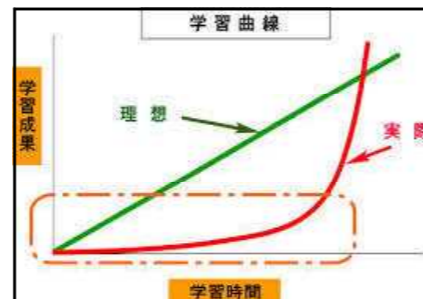


どうですか? 「苦手」を「やや苦手」・「普通」に持って行くためには、「分野・単元から攻める」。さらに、分野・単元の中でもさらに細かな部分から攻めるとよい結果が出やすいということです。ぜひ試してください。

【学習量と成績の相関関係】

学習時間と学習成績は正比例しているのでしょうか? 右図のように、実際はなかなか理想どおりにはいきません。皆さんも実感としてわかると思います。勉強しても成績が上がらない。なぜでしょうか? それは、ほとんどの場合、勉強量を時間で測っていることが原因と思われます。しかし、勉強量は時間でしか測れないものでしょうか。例えば読書量だったら「何冊」、サッカーのシュートの練習だったら「何本」と、むしろ量を増やそうと思ったら時間以外の尺度(ものさし)で考えることの方が多いためです。

勉強量も同じに考えてみましょう。1時間が2時間になれば

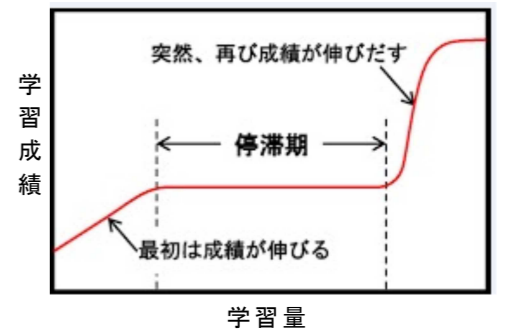


ば一見増えたようですが、解いた問題数や読んだページが1時間の時も2時間の時も同じだったら勉強量が増えたことにはなりません。時間は勉強量を表す一つの尺度ではありますが、ここにページ数とか問題数や集中力といった考え方を加えましょう。

また、勉強には必ず「**停滞期**」があります。私(校長)自身もそうでした。高校時代、英語が苦手勉強しても一向に成績は伸びませんでした。やってもやっても点が取れない。模試ではいつも英語に足を引っ張られる。かなりのストレスを感じ、英語の教科書がそばにあることすら苦痛でした。

そんなある日、たまたま「**関係代名詞**」のコツが分かった時、突然長文が何とか読めるようになり、成績が伸び出しました。不得意教科から「**やや不得意**」・「**普通**」となった瞬間でした。不得意教科は見るのも嫌なものです、あきらめずにほんの少しでもよいですから、努力を続けるとある日突然できるようになります。

これは本当の話です。自分を信じて頑張りましょう!



熱中症にならないために

大変暑い日が続いています。熱中症にならないために、よく言われていることですが、以下のことに十分気をつけましょう。

- 1 「**水分を**」こまめにとろう
のどがかわいていなくても、こまめに水分をとりましょう。スポーツドリンクなどの塩分や糖分を含む飲料は水分の吸収がスムーズにでき、汗で失われた塩分の補給にもつながります。
- 2 「**塩分を**」ほどよく取ろう
過度に塩分をとる必要はありませんが、毎日の食事を通してほどよく塩分をとりましょう。大量の汗をかくときは、特に塩分補給をしましょう。
- 3 「**睡眠環境を**」快適に保とう
通気性や吸水性の良い寝具を使ったり、エアコンや扇風機を適度に使って睡眠環境を整え、寝ている間の熱中症を防ぐと共に、日々ぐっすり眠ることで翌日の熱中症を予防しましょう。
- 4 「**丈夫な体を**」つくろう
バランスのよい食事やしっきりとした睡眠をとり、丈夫な体をつくりましょう。体調管理をすることで、熱中症にかかりにくい体づくりをすることが大切です。



佐間天神社八坂祭

7月15日(日) 行田中は今年も「行中連」を組み、八坂祭に参加しました。昨年から南小の子供たちも行中連の中に入り、総勢300人余りでお祭りを楽しみました。プラカードガールのマリータ先生には3年生がメイクを施してくれました。「行中ジャンプ」に南小も加わり、沿道の皆さんからも大声援を受けました。また、生徒有志と卒業生、先生方20人でお神輿を担ぎ、お祭りを大いに盛り上げてくれました。

